



新刊案内



『月が導く異世界道中』【14】	あずみ 圭/著	アルファポリス	T/アケ
『外科室』	泉 鏡花/著	立東舎	T/イキ
『夢十夜』	夏目 漱石/作	立東舎	T/ナソ
『この川のおこうに君がいる』	濱野 京子/著	理論社	T/ハキ
『情熱でたどるスペイン史』	池上 俊一/著	岩波書店	T236/イシ
『国旗と国章図鑑』	苅安 望/著	世界文化社	T288/カ/
『僕たちは、宇宙のことぜんぜんわからない』	ジョージ チャム/著	ダイヤモンド社	T440/チシ
『絵でわかる生態系のしくみ』	鷲谷 いづみ/著	講談社	T468/ワイ
『古文単語キャラ図鑑』	岡本 梨奈/著	新星出版社	T814/オリ
『緋弾のアリア』【29】【30】	赤松 中学/著	KADOKAWA	TB/アチ
『ソートアート・オンラインオルタナティブ ガイゲイル・オンライン』【9】	川原 礫/著	KADOKAWA	TB/カレ
『狼と香辛料』【21】	支倉 凍砂/著	KADOKAWA	TB/ハイ



ティーンズのココロ通信 山口市立中央図書館 183号

平成31年 3月 1日 発行 〒753-0075 山口市中国町7-7

TEL: 083-901-1040 FAX: 083-901-1144

Eメール: info@lib-yama.jp



●『1リットルの涙 難病と闘い続ける少女亜也の日記』

木藤 亜也／著 幻冬舎 TB916／キア

この本は14歳のときに脊椎小脳変性症という原因不明の病に襲われた木藤亜也さんの6年間にわたる病魔との闘いと希望の記録です。その病とは、除々に体が動かなくなっていき、やがて体の全機能が停止してしまうという恐ろしいものです。彼女の日記には、心の奥底に封印された1リットルの涙と、心の叫びが綴られており、胸がしめつけられます。ですが前向きに病と向き合い、こんな状況でも人の役に立ちたいという彼女の思いに胸を打たれます。どんなに苦しくても一生懸命生きることの大切さ、今生きていることへの感謝を忘れてはいけないと改めて思いました。(Y. I)

●『小学生のボクは、鬼のようなお母さんにナスビを売らされました。』

原田 剛／文 ワイヤーオレンジ E／ツノ

なすび農家に生まれた主人公のぼくが10歳のときに、優しかったお母さんが突然鬼になりました。市場で売れないなすびを一人で売ってくるように言われたのです。どうしてこんなに鬼のようになってしまったのか……。その鬼と思えるような行為が実は親の愛ゆえだったと気づいたとき、母親の愛情、ありがたさ、偉大さを感じ涙がとまりません。親って本当すごいなと思わされます。主人公ぼくの本当にあったお話です。(Y. I)

●『クレヨン王国なみだ物語』

福永 令三／著 講談社 K／フレ

世界一働き者のお日さまが、何億年もの長い間休まず働き続けて嫌気がさし、生まれてはじめてポトポトと涙をこぼします。その中の1粒がクレヨン王国に届き、その涙を受け取ったのは、これまで泣いたことのない植木鉢や信号機など、感情をもたないものたち。それぞれに嬉しい涙や悲しい涙…さまざまな涙を流しながら涙の値打ちを知っていく、素敵な物語がつまった1冊です。はじめて泣いた太陽は「なくというのは、いいきもちのものだなあ。」と感じたそうですよ。(M. S)

●『なきむしハート』

神岡 学／著 洋泉社 T726／カマ

主人公はかたつむりの「なきむしくん」。なきむしくんがいろいろなものと出会ったり、遊んだり、問題に悩んだり、考えたり、そしてその答えを探していきます。一つのストーリーとして読むこともできますが、ページに一言ずつぶやかれる言葉は、心打つものであったり、読み手に問いかけてきたりするものになっています。イラストもシンプルで可愛らしいですが、可愛いだけではなく、あたたかさも感じます。

「ころがっては笑って、ぶつかっては泣いて。

ぼくにできること。ぼくのしたいこと。どこにある？」(S. M)

●『青空のむこう』

アレックス シアラー／著 金原 瑞人／訳 求竜堂 TF／シア

一人の少年が空から降りてきた。「やり残したこと」があるからと。15年以上前に出版されている本です。タイトルだけでも聞いたことがあるのではないのでしょうか。今回のテーマが「涙」ということで、すぐにこの本を思い浮かべました。もし自分が今死んでしまったら？自分が死んだ後家族や友達はどう思うのか、どう過ごしているのだろうか？そして「やり残したこと」や「未練」は？(S. M)

●『感涙食堂 泣きながら読む！感動飲食店ガイド』

「オソト de ゴハン」感動体験エッセイコンテスト実行委員会 // 編集
生活文化出版 673 / カン

香りや味で、ふと、思い出が甦ってきて涙がこぼれる…そんな経験はありませんか？この本は、これまでになかった飲食店ガイドブックを作るために、飲食店検索サイト「ぐるなび」協力のもと開催されたエッセイコンテストの受賞作品をまとめた1冊です。載っているのは、星の数でのお店の評価やクチコミではなく、飲食店での思い出やエピソードを集めた実話ばかり。一風変わった初のグルメガイド、ぜひゆっくり味わってみてください。(M. S)